

※1 台の端末で二重ログインは禁止です。

コクホ・ライン
国保事業費納付金等算定標準システム連携データ
作成時の注意事項について

国保事業費納付金等算定標準システムの外部インターフェース仕様書に準拠した、コクホ・ラインの連携データ作成機能のご提供をいたしますが、連携の際に2点注意事項がございます。

つきましては、連携データ出力処理について次ページ以降の注意点を参照の上、連携データの作成を実施して頂きます様、よろしくお願いいたします。

国保事業費納付金等算定標準システム連携データ作成時の注意事項について

1. 算定年度令和8年度での抽出条件の設定について
2. 令和7年度実態調査 保険者票の取込について

※詳細は次ページ以降を参照ください。

1. 算定年度令和8年度での抽出条件の設定について

算定年度令和8年度で連携データを作成する場合、抽出条件の設定は「算定年度を含む」、「算定年度－1年度を含む」の2つを選択するようお願いいたします。

国保事業費納付金等算定標準システム 連携データ出力処理

算定年度 令和 8年度 都道府県 50 国保県 処理の操作手順

抽出条件:

- ☒ 算定年度を含む (令和 7年度)
- ☒ 算定年度－1年度を含む(令和 8年度)
- ☐ 算定年度－2年度を含む(令和 9年度)
- ☐ 算定年度－3年度を含む(令和 4年度)

指定された条件でデータを作成します。

市区町村選択 11 件 全選択 全解除 全選択(旧市区町村は除く)

選択	保険者名	選択	保険者名	選択	保険者名	選択	保険者名	選択	保険者名
☒	4 都築市								
☒	5 都築町								
☒	7 都築区								
☒	11 国保市								
☒	14 都築2市								
☒	24 都築3市								
☒	28 都築5市								
☒	34 都築4市								
☒	44 都築6市								
☒	54 都築7市								
☒	84 都築8市								

指定された条件で実行します 終了

2. 令和7年度実態調査 保険者票の取込について

算定年度令和8年度にて連携データを作成する際、対象市町村の令和7年度実態調査 保険者票データがコホ・ラインに取り込まれている必要がございます。

取込みが実施されていない場合、連携データ作成処理実行中に表示される「事業月報最終月一覧」画面にて、下図の通り「×」が表示されますので、連携データ作成処理を続行せずに中断し、保険者票データを取込み後に再度処理を実行して下さい。

※取込みの操作手順につきましては、P8【参考資料1】をご参照ください。

国保事業費納付金等算定標準システム連携データ 事業月報最終月一覧

算定年度: 令和 8年度 (令和 7年度 レコード)

保険者番号(8桁)	市町村名	保険者票データ有無	A表最終月(月報表踏月)	C表最終月(診療月)	E表最終月(月報表踏月)	F表最終月(診療月)	A表【A6】世帯数	A表【A16】被保険者数
00500041	都築市	○	4	0	0	0	12	
00500058	都築町	×	0	0	0	0	0	
00500074	都築区	×	4	0	0	0	4,008	
00500116	国保市	×	0	0	0	0	0	
00500140	都築2市	○	4	0	0	0	2	
00500249	都築3市	×	0	0	0	0	0	
00500264	都築5市	×						
00500348	都築4市	×						
00500447	都築6市	×						
00500546	都築7市	×						
00500645	都築8市	×						

こちらに「×」が表示されている市町村がある場合は、保険者票データが取込まれていませんので、出力処理を中断し、保険者票データ取込み後に再度出力処理を実施して下さい。

終了 前頁 次頁

1. 処理の進め方

①保険者マスタの設定

- ・ 連携に必要な市町村保険者番号(8桁)を設定します。
平成29年度以降は基本的に設定不要ですが、市町村保険者番号の変更があった場合には再設定が必要となります。
※設定方法については、P13【参考資料2】を参照ください。

②市町村データの取込み

- ・ 事業月報・事業年報、療給、調交のデータは通常の業務の流れの中で取込まれています。
- ・ 国民健康保険実態調査は、国配布システムにて報告されていますので、毎年度コクホ・ラインに保険者票のデータのみ取込む必要がございます。
※実態調査保険者票の取込み方法については、P8【参考資料1】を参照ください。

③抽出条件の設定

- ・ 初期表示は画面左上の算定年度と算定年度－1年度のデータが抽出対象となります。
※算定年度が令和8年度の場合、初期表示のまま「算定年度を含む」、「算定年度－1年度」を選択して下さい。

④出力対象市町村の設定

- ・ 出力対象にする市町村を指定します。
※初期表示は保険者マスタの「合併をした保険者」にチェックされた旧市町村が除外された状態となります。

⑤連携データの作成

- ・ 選択された抽出条件と市町村にて、指定された出力先へ連携データの作成を開始します。

2. 「国保事業費納付金等算定標準システム連携データ出力メニュー」の説明

国保事業費納付金等算定標準システム連携データ出力メニュー

算定年度 令和 8年度 都道府県 50 国保県

抽出条件：
☒ 算定年度を含む (令和 7年度)
☒ 算定年度 - 1 年度を含む (令和 6年度)
☐ 算定年度 - 2 年度を含む (令和 5年度)
☐ 算定年度 - 3 年度を含む (令和 4年度)

指定された条件で作成します。

市区町村選択 11 件 全選択 全解除 全選択 (旧市区町村は除く)

選択	保険者名	選択	保険者名	選択	保険者名	選択	保険者名
☒	4 都府市	☐		☐		☐	
☒	5 都府町	☐		☐		☐	
☒	7 都府区	☐		☐		☐	
☒	11 国保市	☐		☐		☐	
☒	14 都府2市	☐		☐		☐	
☒	24 都府3市	☐		☐		☐	
☒	26 都府5市	☐		☐		☐	
☒	84 都府8市	☐		☐		☐	

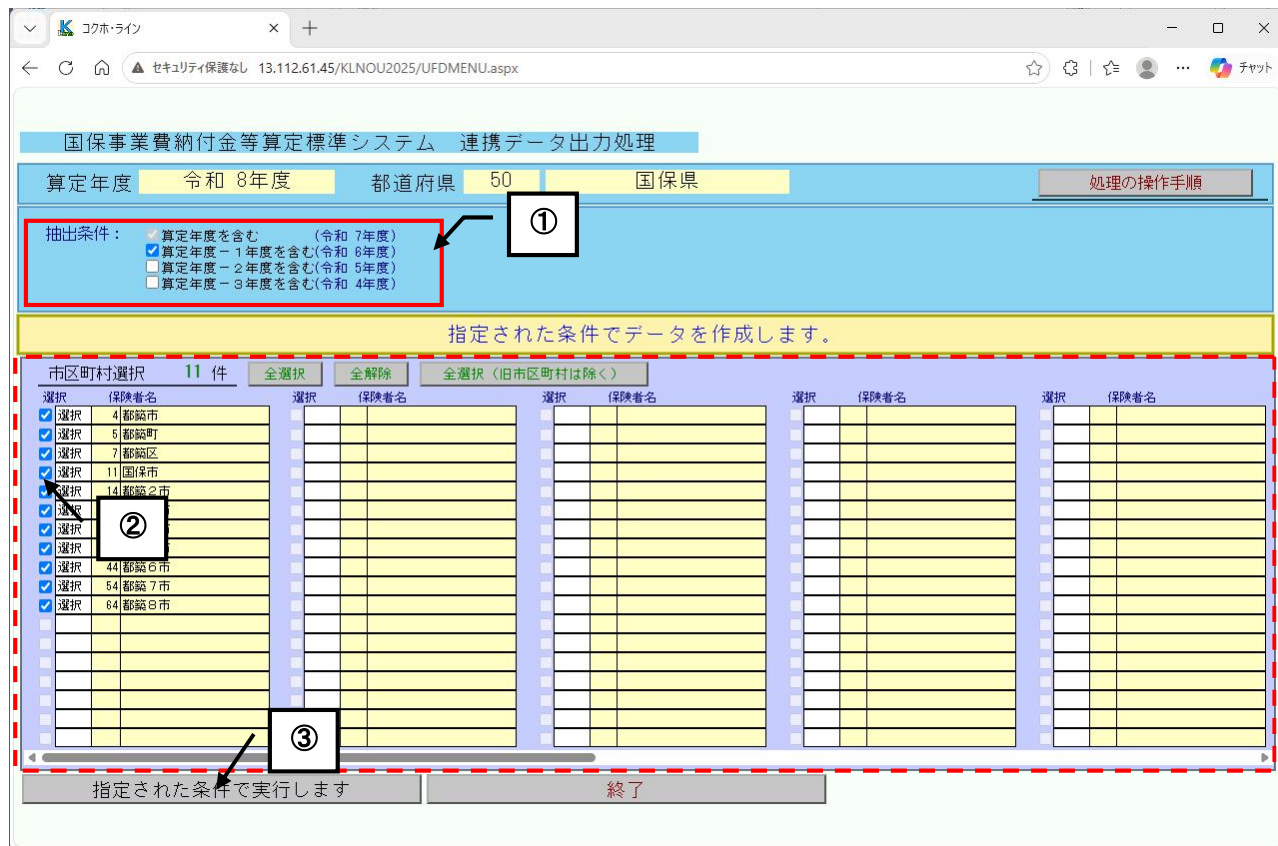
指定された条件で実行します 終了

各部の説明

No.	説 明
①	現在の算定年度を表示します。
②	設定されている都道府県番号・都道府県名を表示します。
③	出力ファイルに含める年度を指定します。 初期表示は算定年度 - 1 年度にチェックが入り、算定年度と算定年度 - 1 年度のデータが出力されます。
④	出力対象にするためのチェックボックスです。
⑤	保険者マスタにて登録されている全ての市町村を一覧で表示します。
⑥	④にて選択中の市町村数が表示されます。
⑦	全選択・・・表示されている全市町村を選択状態にします。 全解除・・・表示されている全市町村を未選択状態にします。 全選択 (旧市区町村は除く)・・・表示されている市町村のうち、保険者マスタの「合併をした保険者」にチェックされた旧市区町村を除いて全選択状態にします。
⑧	選択された抽出条件と市町村にて、指定された出力先へ連携データの作成を開始します。
⑨	当メニューを終了して一つ前の画面に戻ります。
⑩	当マニュアルを表示します。

3. 連携データの出力を行うには

(1) 連携データ出力の設定



①抽出条件を指定します。

通常は、初期表示の「算定年度－1を含む」のみを選択します。この状態で画面左上の算定年度および算定年度－1年度の2年度分のデータが出力されます。

「算定年度－2を含む」「算定年度－3を含む」は必要に応じて使用します。

※算定年度が令和8年度の場合、初期表示のまま「算定年度－1年度」を選択して下さい。

②出力対象の市町村を選択します。

一覧には、保険者マスタに登録されている市町村が全て表示されます。

初期表示では保険者マスタの「合併をした保険者」にチェックされた旧市町村が除外された状態となります。

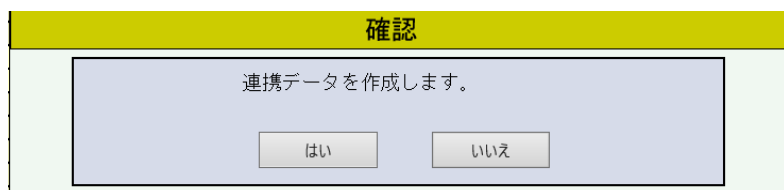
旧市町村を出力対象にする場合は、ここで追加選択します。

※選択後、市区町村選択件数のご確認をお願いいたします。

③各条件が設定できたら、「指定された条件で実行します」ボタンをクリックして下さい。

下図の確認ダイアログが表示されますので、「はい」ボタンをクリックして下さい。

データの出力を開始します。



(2) 連携データの出力

(i) データの出力が開始されると、処理途中で下図の「事業月報最終月一覧」画面が表示されます。

ここでは最新年度レコードにおける、市町村毎のファイル出力予定の事業月報抽出期間最終月、実態調査保険者票取込み状況および事業月報抽出期間最終月に対応する事業月報の各項目の数値を表示します。

コクホ・ライン × 十

セキュリティ保護なし 13.112.61.45/KLN0U2025/UFDMEN/... チャット

国保事業費納付金等算定標準システム連携データ 事業

算定年度：令和 8年度 (令和 7年度 レコード)

処理対象の算定年度を表示しています。

保険者番号 (市町村)	市町村名	保険者票データ有無	A表最終月 (月報表題月)	C表最終月 (診療月)	E表最終月 (月報表題月)	F表最終月 (診療月)	A表【A0】世帯数	A表【A10】被保険者数
00500041	都築市	○	4	0	0	0	12	0
00500058	都築町	×	0	0	0	0	0	0
00500074	都築区	×	4	0	0	0	4,008	0
00500116	国保市	×	0	0	0	0	0	0
00500140	都築2市	○	4	0	0	0	2	0
00500249	都築3市	×	0	0	0	0	0	0
00500264	都築5市	×	0	0	0	0	0	0
00500348	都築4市	×	0	0	0	0	0	0
00500447	都築6市	×	0	0	0	0	0	0
00500546	都築7市	×	0	0	0	0	0	0
00500645	都築8市	×	0	0	0	0	0	0

実態調査保険者票の有無を表示しています。

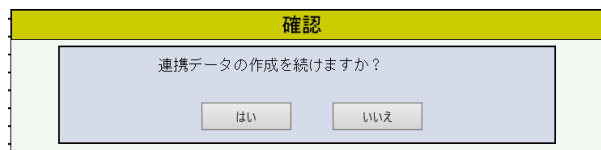
事業月報各表の最終月を表示しています。

事業月報各表の最終月に対応する各項目の数値を表示しています。

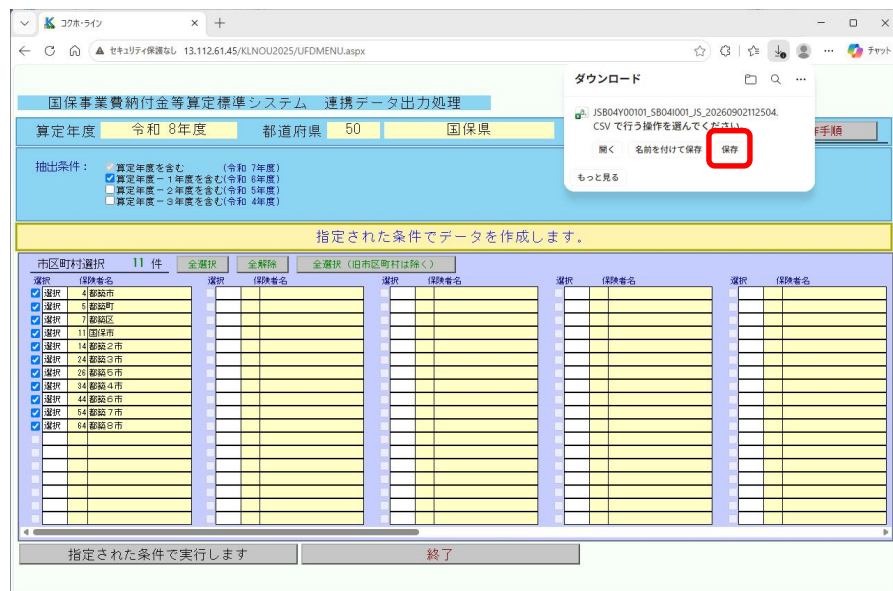
終了 前頁 次頁

(ii) 確認完了後「終了」ボタンを押下すると、下図の確認ダイアログが表示されます。

そのまま連携データを作成する場合は「はい」を押下します。「いいえ」を押下した場合は、データの作成は行われずに連携データ出力設定画面へ戻ります。



「はい」を選択すると下図のようにポップアップが表示されます。



ダウンロード一覧が表示されましたら、「保存」をクリックします。

※「保存」を選択すると、ダウンロードフォルダに格納されます。

指定のフォルダに保存したい場合は「名前を付けて保存」を選択し、任意のフォルダに保存します。

その際、ファイル名の変更は行わないでください。

ファイル名例 : JSB04Y00101_SB04I001_JS_YYYYMMDDhhmmss.csv

(YYYYMMDDhhmmss は可変項目 : 西暦年月日時分秒)

【参考資料１】実態調査 保険者票の取込みについて

連携データを作成する前に、算定年度から見て前年度の実態調査保険者票のデータを、国保実態調査システム（国配布システム）からコクホ・ラインに取込む必要があります。

※算定年度令和８年度で処理を行うときは令和７年度の実態調査保険者票の取込みを実施して下さい。

取込み用のファイルは、保険者から提出されたもの、もしくは厚労省に送信した市町村毎のファイルとなります。
ファイルは予め任意のフォルダに格納して下さい。

取込み用ファイル名については下記の通りとなります。

・様式１ 国民健康保険実態調査 [保険者票]

[例]

KJ_R07_50004_HS.TXT

[解説]

K J _ 和暦年度 _ 都道府県番号・保険者番号 _ H S . T X T （※H S は保険者票の識別となります）

（１）対象年度の設定

実態調査の処理を起動する際に、実態調査を行う対象年度を設定しなければなりません。



①「処理年度」を処理したい年度に切り替えて下さい。

②コクホ・ライン枠内の「実態調査」ボタンをクリックしてください。

設定した年度がセットされた状態で実態調査メインメニューが起動します。

(2)「保険者票」データの読み込み

実態調査処理

対象年度 令和 7年度 都道府県 50 国保県 004 都築市 最終印刷日：

実行する処理 ☒ 印刷処理 ☐ 計算式

処理進行状況 実態調査の様式 ☐ 複数保険者処理

入力処理 様式 1 無 保険者票

データ入力処理

進行状況の確認

複数保険者設定

終了

当年度処理完了

こちらをクリックします。

- ①「データ入力処理」ボタンをクリックします。
- ②データ入出力処理メニュー画面が表示されます。

(3) データ入力処理メニュー

実態調査 データ入力処理

対象年度 令和 7年度 都道府県 50 国保県
保険者 004 都築市

入力する条件：
入力ファイル ファイルの選択 ファイルが選択されていません

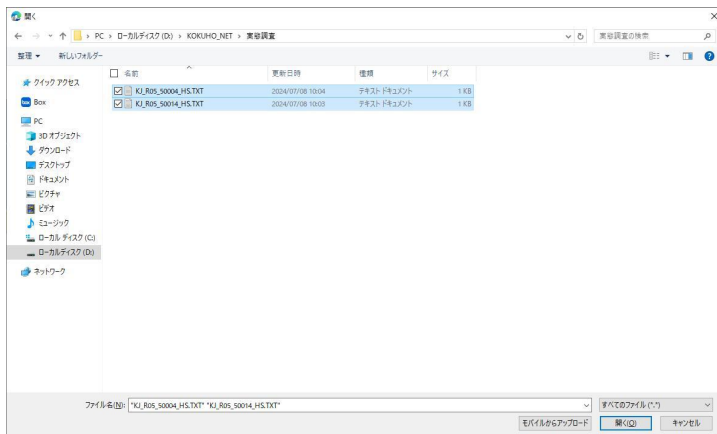
保険者からのデータを読み込みます。

設定された条件で実行します

終了

- ① 入力する条件：入力ファイルの「ファイルの選択」をクリックし、取り込みを行うファイルを指定することで入力できます。

複数ファイル指定することで、複数ファイルを同時に入力できます。

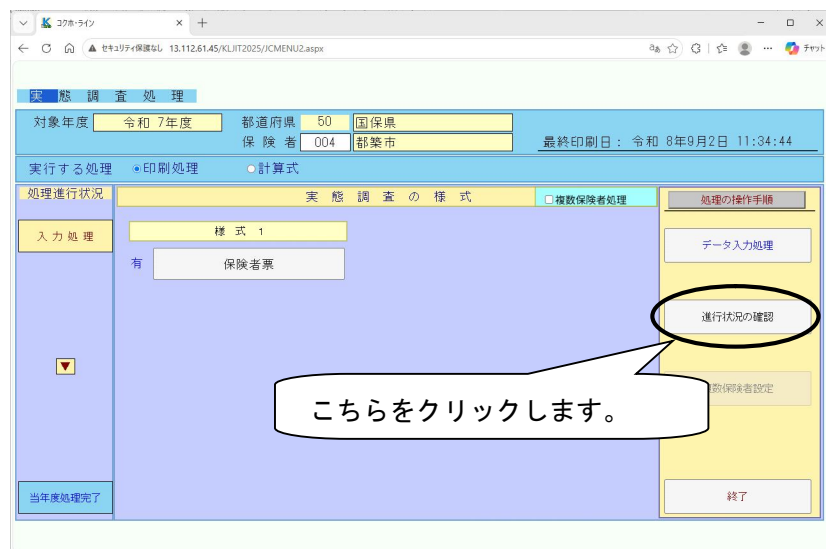


- ② 「設定された条件で実行します」ボタンをクリックします。

- ③ 確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。

(4) 読込後の確認

保険者データの読込みが終了すると、処理進行状況は「**当年度処理完了**」が緑色になります。
進行状況の確認し、対象保険者が全て「**処理完了**」となっている事を確認して下さい。



進行状況JIT - 職場 - Microsoft Edge

▲ セキュリティ保護なし 13.112.61.45/KLJIT2025/進行状況JIT.aspx

1 / 1

保険者処理進行状況（実態調査）

令和7年度50国保県

処理完了件数：2 / 2

保険者 番号	保 険 者 名	報告対象		処理進行状況					チェック完了日時	取り込み日
		集計 対象	データ 出力 対象	入力 処理	チェック 処理	データ 出力 処理	処理 完了			
004	都築市	—	—	—	—	◎	—	2026/09/02		
014	都築2市	—	—	—	—	◎	—	2026/09/02		

※読込をした対象保険者全てが「処理完了」に「◎」が付いている事をご確認ください。

【参考資料2】保険者マスタへ市町村保険者番号（8桁）の設定について

国保実態調査システムと国保事業報告システム(コクホ・ライン)の事業月報、事業年報、療給、調交にて使用されている保険者番号は、国保事業費納付金等算定標準システムの連携データにセットする保険者番号とは別の番号体系となります。

連携用の市町村保険者番号は、現在市町村と国保連合会間で使用している保険者番号に、法別番号2桁を加えた計8桁となります。

設定内容は下記の通りになります。

- ・法別番号(2桁)+都道府県番号(2桁)+保険者別番号(3桁)+チェックデジット(1桁)

※法別番号について

通常は‘00’、不均一賦課を行う合併市町村における市町村保険者番号(8桁)の設定について、合併前の市町村の市町村保険者番号(8桁)の先頭2桁(法別番号)は、都道府県と市町村の取り決めにより、法別番号が存在しない番号(例えば99など)を設定します。

- ・番号自体は8桁分手入力となります。

(1) 保険者マスタ画面を開きます。



① 「補助処理」をクリックします。

コクホ・ライン

セキュリティ保護なし 13.112.61.45/KLHOJ/補助MENU.aspx

チャット

補助処理メニュー

対象年度	令和 8年度	都道府県	50	国保県
対象年月	令和 8年8月	保険者	000	国保県

運用環境の設定	療給 事業月報削除処理	動作ログ一覧 (月報・年報・療給)
保険者マスタの設定	療給 事業年報削除処理	動作ログ一覧 (調交システム)
報告マスタの設定	療給 変更申請削除処理	様式選択ログ一覧 (保険基盤)
作成者の設定 (事業月報・年報)	療給 実績報告削除処理	様式選択ログ一覧 (保健事業)
賦課限度額の設定	療給 別添 1 削除処理	様式選択ログ一覧 (変更決定 特々調申請)
補正係数の設定 (変更申請)	療給 別添 2 削除処理	様式選択ログ一覧 (変更決定 普調/特調申請)
補正係数の設定 (実績報告)	療給 実態調査削除処理	様式選択ログ一覧 (未就学児)
給付率 及び 様式第 2 1 の調整率設定		様式選択ログ一覧 (産前産後)
算定省令マスタの設定	調交 保険基盤削除処理	入力制御設定 (療給)
提出データ有無一覧	調交 保健事業削除処理	入力制御設定 (調交)
	調交 変更決定削除処理	
保険者入力ロック設定	調交 未就学児均等割削除処理	合併処理
	調交 産前産後削除処理	終了

② 「保険者マスタの設定」をクリックします。

(2) 保険者マスタ画面

1 頁

保険者マスタの設定

都道府県番号 都道府県名

選択	保険者番号・保険者名	保険者区分	市町村 保険者番号 (8桁)	郵便番号	住所	合併情報		
						合併をした 保 険 者	報告時の 保険者番号	合併後の 保険者番号
☐	000 国保県 不均一賦課広域連合構成市町村	県庁・道庁 全国組合			国保県国保市 本町 1-2-3	☐		
☐	004 都築市 不均一賦課広域連合構成市町村	市 全国組合	500041		国保県都築市 本町 4-4-4	☐		
☐	005 都築町 不均一賦課広域連合構成市町村	町 全国組合	500058			☐		
☐	007 都築区 不均一賦課広域連合構成市町村	特別区 全国組合	500074			☐		
☐	304 都築組合 不均一賦課広域連合構成市町村	建設関係組合 全国組合				☐		
☐	307 都築組合 2 不均一賦課広域連合構成市町村	一般業種組合 全国組合				☐		
☐	888 組合計 不均一賦課広域連合構成市町村	県庁・道庁 全国組合				☐		
☐	999 市町村計 不均一賦課広域連合構成市町村	県庁・道庁 全国組合				☐		

法別番号とチェックデジット含む 8 桁の番号を設定します。
連携データはこの保険者番号を使用する事となります。
※合併等で消滅している市町村には設定不要です。

合併等で消滅している市町村については、「合併をした保険者」にチェックが入っている事をご確認ください。

登録終了 キャンセル 前頁 次頁 行複写 行挿入 行削除

- ①「市町村保険者番号(8桁)」欄に、法別番号を2桁と市町村・国保連合会間で使用している保険者番号を入力します。
- ②入力誤りはチェックデジットにより判定します。
- ③合併等で消滅している市町村がマスタに表示されている場合、「合併をした保険者」にチェックが入っている事をご確認ください。
- ④「次頁」にも保険者情報があります。
- ⑤設定後「登録終了」で確定します。

この時点で市町村保険者番号(8桁)の重複チェック処理が実行され、重複があった場合印刷プレビュー画面にて確認できます。重複があった場合は保険者マスタ画面を再度開き訂正します。

【参考資料3】調整対象需要額合計の算出について

調整対象需要額（医療分、後期分、介護分）について、調交システムの調整交付金集計表に各市町村の調整対象需要額が掲載されていますが、合計欄が無いため合計を算出するには下記の手順にて実施をお願いいたします。

・調整対象需要額合計算出手順の概要

調整交付金集計表に合計欄が無いことから、市町村様式のデータをCSV出力し、Excel で合計を算出します。

（１）調交システム 変更決定処理の保険者様式メニューを開く

市町村様式で調整対象需要額欄は、調交システム 変更決定処理の様式第3-1（医療分）および様式第3-2（後期分、介護分）にありますので、この2様式を対象にしてCSVを作成します。

コクホ・ライン総合管理メニューから**変更決定＞保険者処理**の順にボタンを押下します。

（２）CSVファイルの出力設定をする

変更決定処理（保険者処理）

対象年度 **令和7年度** 都道府県 **東京都** 保険者 **複数保険者**

一括チェック日： 最終印刷日：

実行する処理 ☐ 選択処理 ☐ データ転記 ☐ 入力処理 ☐ チェック処理 ☐ 印刷処理 ☒ **CSV出力** ☐ 計算式

処理進行状況

選択処理

入力

チェック処理

当年度処理完了

変更決定の様式

1. CSV出力を選択します。

2. 複数保険者処理にチェックし、複数保険者設定から現存する市町村を全て選択します。

3. 出力対象の様式第3-1および様式第3-2を選択します。

複数保険者処理

複数保険者設定

処理の操作手順

変更決定様式選択処理

データ入出力処理

様式選択一覧

進行状況一覧

一括処理

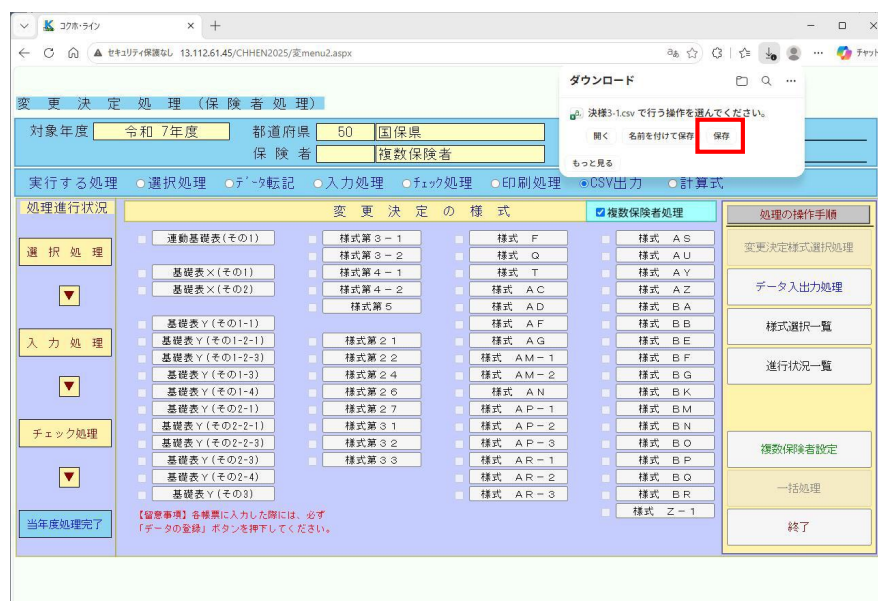
終了

【留意事項】各帳票に入力した際には、必ず「データの登録」ボタンを押下してください。

①「CSV出力」を選択します。

②「複数保険者処理」にチェックし、「複数保険者設定」ボタンから現存する市町村を全て選択します。

③出力対象の様式第3-1および様式第3-2の様式ボタンをそれぞれクリックし、「保存」を選択します。



※ダウンロード一覧が表示されましたら、「保存」をクリックするとダウンロードフォルダに格納されます。

「名前を付けて保存」をクリックすると任意のフォルダに保存することができます。

(3) 出力ファイルの確認

出力が完了すると、指定した場所に下記の2ファイルが作成されています。

- ・決様3-1.CSV : 様式第3-1
- ・決様3-2.CSV : 様式第3-2

(4) ファイルを Excel で開いて、それぞれの合計を算出する

CSV ファイルには様式の項目番号が出力されています。

それぞれの様式の対象項目番号は下記の通りとなりますので、対象項目の列を縦計します。

- ・ 様式第 3-1 調整対象需要額欄 : #056 (医療分)
- ・ 様式第 3-2 調整対象需要額欄 : #066 (介護分)、#094 (後期分)

決様 3-1. CSV (様式第 3-1) ※網掛けは通常ございません

決様 3-2. CSV (様式第 3-2) ※網掛けは通常ございません

【補足】Microsoft Edge と Internet Explorer11 の相違点について

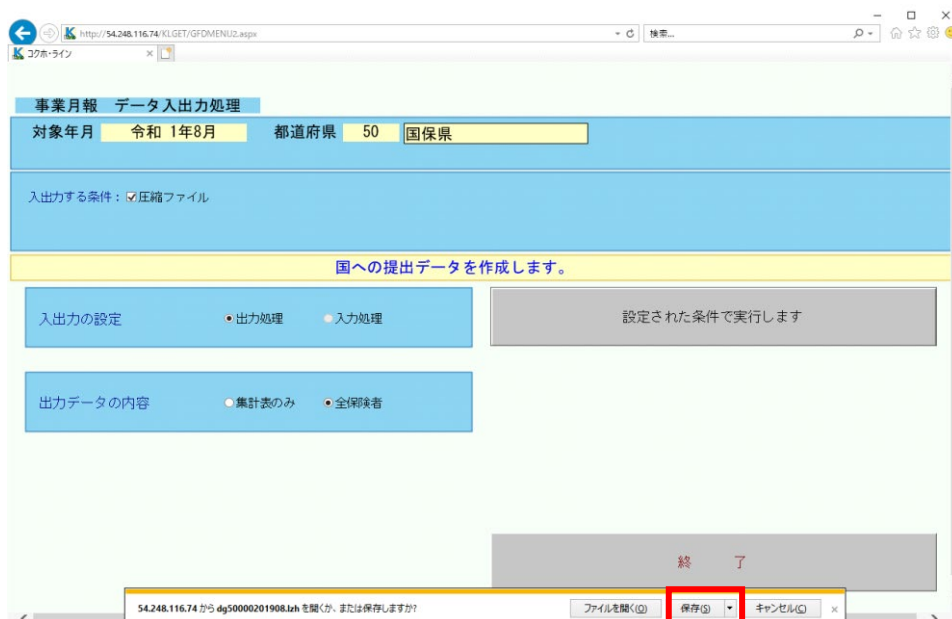
ブラウザを Internet Explorer 11 にてコクホ・ラインの操作を行った場合に、Microsoft Edge の画面表示とは異なる表示となる箇所がございます。

1. Internet Explorer 11 をご利用の場合の帳票の表示ウィンドウの「印刷」「保存」アイコンについて
帳票やチェックリスト、計算式を表示する際のウィンドウが Microsoft Edge と異なり、印刷を行う「印刷」アイコンやPDF形式にて保存を行う「保存」アイコンは画面下中央の表示となっています。



2. Internet Explorer 11 をご利用の場合のファイルダウンロード時の表示について

CSV 出力や報告データを端末に出力した際の表示が Microsoft Edge と異なります。ファイル出力が完了すると画面下部分にポップアップが表示されます。「保存」ボタンをクリックするとご利用端末のダウンロードフォルダに保存されます。「保存」ボタン右隣の下向き矢印をクリックすると任意フォルダへの保存が可能です。

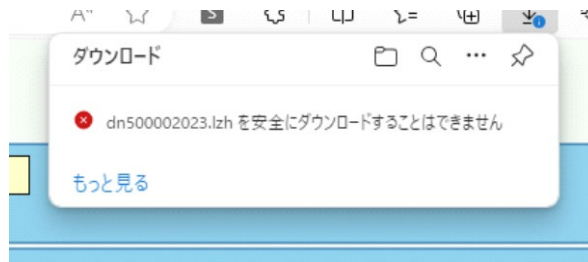


3. Internet Explorer 11 をご利用の場合のデータ入出力処理画面内「入力ファイル」の表示について

Microsoft Edge では「ファイルの選択」ボタンとなっているボタンが、IE11 では「参照」となり、ボタン位置は右側に表示されています。

【補足】 報告データの端末へのダウンロード時にエラーが表示される場合の対応方法

報告データを端末に出力する場合、出力完了時に下図のようにエラーが表示される場合がございます。2通りの対応方法がございますので、ご利用の環境にて可能な方法でご対応いただきます様よろしくお願いいたします。

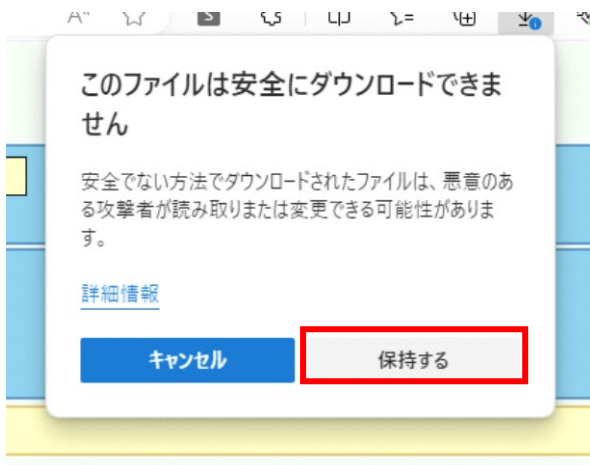


対応方法 1. そのままダウンロードする方法

- ①エラー表示にカーソルを合わせると「…」が表示されますのでクリックします。
- ②下図が表示されましたら「保存」をクリックします。



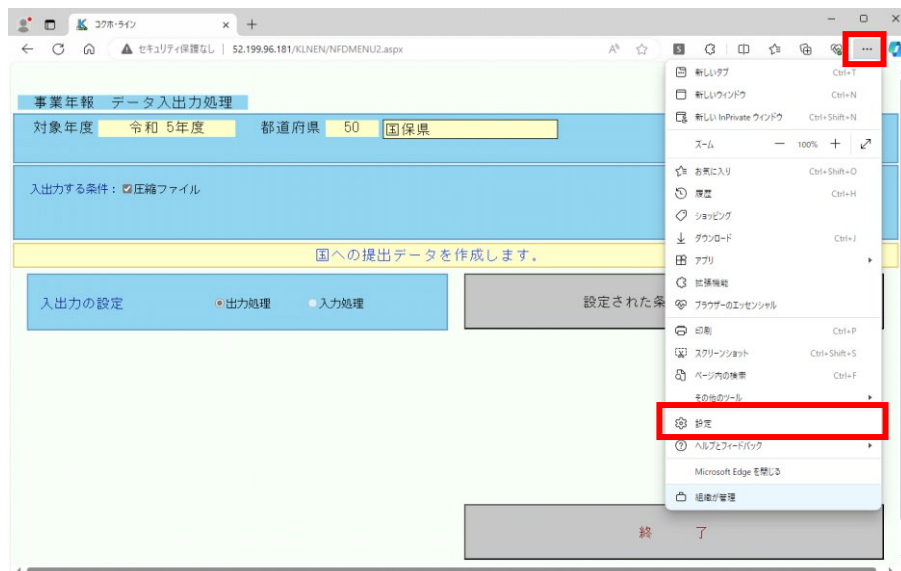
- ③「保持する」をクリックします。



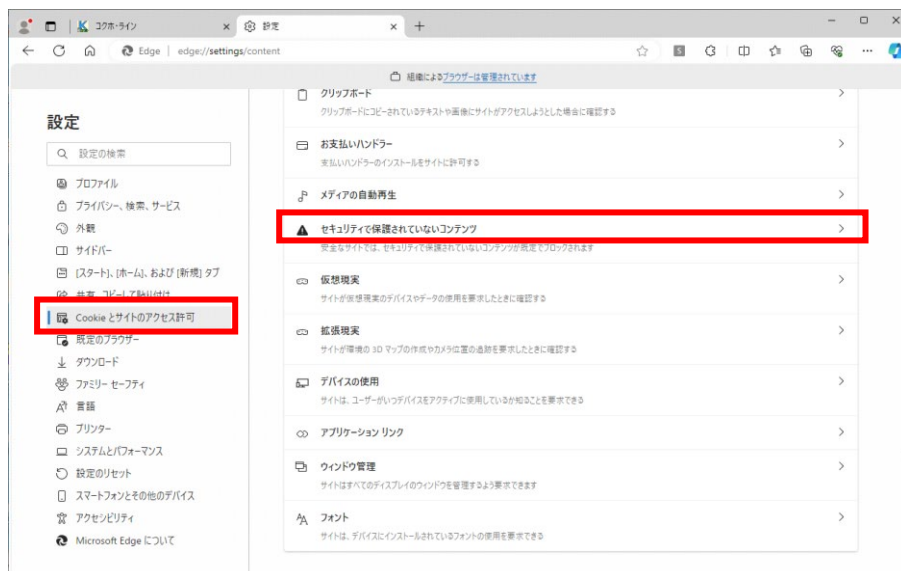
- ④通常通りのダウンロードの表示がされましたら、ダウンロードフォルダまたは任意のフォルダに格納してください。
- ⑤一度こちらの対応方法を行っていただいた後も、毎回出力時にエラーが表示されますので、端末へのダウンロードの際は都度上記作業を行っていただきます様よろしくお願いいたします。

対応方法2. Microsoft Edge の設定を変更する方法

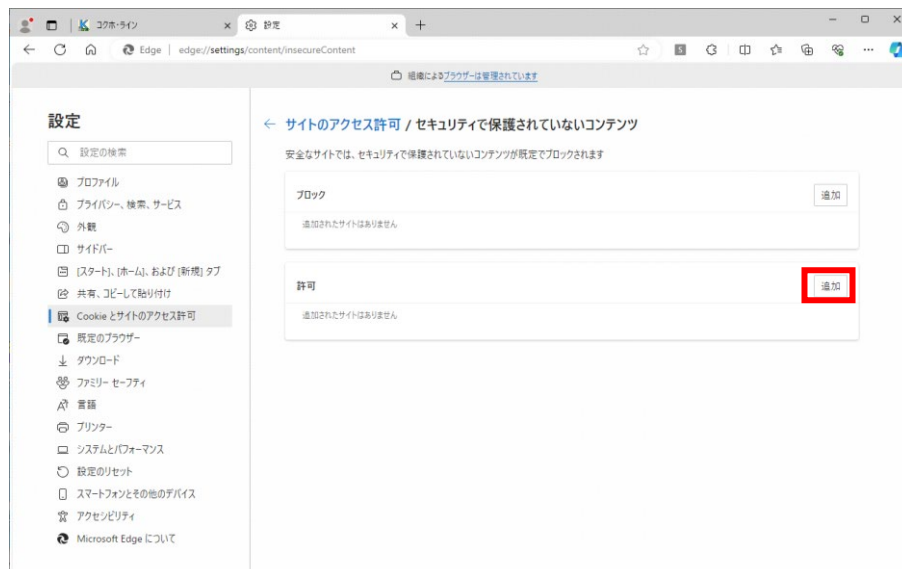
① ブラウザ右上の「…」から「設定」をクリックします。



② 「Cookie とサイトのアクセス許可」→「セキュリティで保護されていないコンテンツ」に移動します。



③ 「許可」の「追加」ボタンをクリックします。



- ④コクホ・ラインログイン画面の URL をコピーし、「サイトの追加」に URL を入力、「追加」ボタンをクリックするとエラーが表示されずダウンロードが可能になります。

